

日本学生支援機構 採用者説明会

～返還誓約書は必ず提出しなければなりません～

★皆さんへのお願い★

教育学生支援部学生生活支援課奨学金担当

電話番号:089-927-9168

※ 奨学金の貸与を受けるにあたり、今後、奨学金担当から連絡がある場合がありますので、必ず携帯電話に登録してください。

メールアドレス syougaku@stu.ehime-u.ac.jp
パソコンからのメールを拒否している人は、ドメイン設定をして下さい。



まず最初に

愛媛大学には奨学生は 何人いるのでしょうか？



まず最初に

- ① 1500人
- ② 2500人
- ③ 3500人



配布物の確認

- * 奨学生のしおり（緑色の冊子）
- * 奨学生証（※ 併用貸与者は2枚）
- * 返還誓約書（※ 併用貸与者は2枚）
- * 保証依頼書（機関保証者のみ※併用貸与者は2枚）
- * 適格認定とは（A4縦 両面）
- * スカラネット・パーソナル
- * マイナンバー提出書（該当者のみ）
- * 提出に必要なもの（プリント）
- * 提出前のチェックリスト
- * 郵送提出者用確認シート

奨学金基本事項



- 日本学生支援機構の奨学金は、**貸与制（借りるもの）**です。
- 奨学金を借りるのも、返すのも皆さん自身です。
- **借り過ぎに注意**してください。
(減額もできます。)

奨学金基本事項

- ・奨学生としての自覚を持って勉学に励むこと
(「**適格認定とは**」をよく読んでください。)
- ・在学中に異動があった場合は、奨学金担当者に必ず連絡すること(休学, 留学, 復学, 貸与額変更等)
- ・奨学金掲示板を確認し, 説明会には必ず出席すること
- ・大学からの呼出には必ず応じること
(**電話番号の登録:089-927-9168**)
- ・配付した冊子はよく読むこと, 奨学生証等は必ず保存すること

奨学金の基本事項

- 奨学金の振込日を覚えておく。(P36参照)
 - ※ 4月, 5月の振込は, 通常より遅い。
- 機関保証制度の場合, 保証料が引かれた金額が入金される。
- スカラネット・パーソナルに登録すること。
(貸与額, 奨学金振込口座, 返還総額等が確認できます。)

「適格認定」とは

- * 奨学金継続願と修学状況等を総合的に審査
- * 「①人物②健康③学業④経済状況」
の4つの基準
- * 「①廃止②停止③警告④継続」の区分に認定
- * ①廃止②停止と認定された場合は, 奨学金が振り込まれません。

説明会後の必要手続き

返還誓約書・必要書類を
学生生活支援課に提出
締め切り： 8月22日(火)

郵送の場合は8月18日(金)までに必着!

書類の提出が遅れると奨学金が停止されます。

返還誓約書とは

あなたと日本学生支援機構との間の
奨学金の貸し借りを確認する契約書です。

「返還誓約書」に不備がある場合、
奨学金の振込みは、止まります！

「返還誓約書」を提出しない場合、
奨学金を借りることはできません。

提出書類(人的保証)

提出締切：8月22日（火）

郵送の場合は8月18日(金)までに必着!
学生生活支援課へ提出

- ①返還誓約書
 - ②奨学生本人の住民票(マイナンバーの記載のないもの)
 - ③連帯保証人の印鑑登録証明書
 - ④保証人の印鑑登録証明書
 - ⑤連帯保証人の収入に関する証明書(コピー可)
- ※併用貸与者はそれぞれ2部ずつ必要です。
※保証人が4親等以内でない場合や誓約日時点で65歳以上の場合は「返還保証書」等が必要です。愛媛大学HPからダウンロードしてください。

提出書類(機関保証)

提出締切：8月22日（火）

郵送の場合は8月18日(金)までに必着!
学生生活支援課へ提出

〈機関保証〉

- ①返還誓約書
- ②奨学生本人の住民票(マイナンバーの記載のないもの)
- ③保証依頼書

※併用貸与の場合はそれぞれ2部ずつ必要です。

所得連動返還型を 選択した人

マイナンバーの提出が必要
同封している個別の封筒で、**直接**
日本学生支援機構に送付して下
さい。

返還誓約書記入例〈人的・機関とも同じ〉

【第一種人的保証】 返 還 誓 約 書 (本人使用情報の取扱いに関する同意書) 【提出用】

国立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、国立行政法人日本学生支援機構奨学金受給者としてご応募いたしました。
つきましては、国立行政法人日本学生支援機構奨学金貸付中心の取組等によって確認した事項を遵守し、奨学金のにお
う返還の義務にのっとり、返還することと誓約いたします。また、返還の「本人使用情報取扱い」を承認し、同意します。
なお、上記で述べた大学等は、第一種奨学金（無利息）であり、連帯保証人及び保証人の保証を受ける制度
（人的保証）を適用しました。 平成 29 年 5 月 1 日

借付金額 ￥ 2 4 4 8 0 0 0

借付条件
借付期間 11月 11日 11月 11日 性別 男
特 徴 2017年度 奨学金 貸付 1,000円 返還 244,800円

返還の
条件
11月 11日 1,000円 1,3600円 1,3600円 1,3600円
244,800円
12月 11日 1,800円 6,800円 6,800円 6,800円
3月 11日 300円 4,0800円 4,0800円 4,0800円
4月 11日 300円 4,0800円 4,0800円 4,0800円
5月 11日 300円 4,0800円 4,0800円 4,0800円
244,800円

返済方法
返済日 返済額 返済回数 返済方法 返済方法
11月 11日 1,000円 1回 口座振替 口座振替
12月 11日 1,800円 2回 口座振替 口座振替
3月 11日 300円 3回 口座振替 口座振替
4月 11日 300円 4回 口座振替 口座振替
5月 11日 300円 5回 口座振替 口座振替

滞行誓約
1. 奨学金本人の「借付書」(貸付時発行、本人番号記載のいし、H27-44)
2. 連帯保証人の「同意書(保証書)」(貸付時発行、H27-44)
3. 連帯保証人の「収入に関する説明書」(H27-44) (例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等)
※本人の「借付書(保証書)」(市区町村発行、H27-44)

104900 2017/7/1 000001(2017/07)

学籍番号 104900
区分 00
学年 2006
学籍番号 1123156

住民票と同じ住所

住民票の表記のとおり奨学生本人が署名。(漢字が外字の人は注意！)

月額返還1又は併用返還2に○をする
(忘れないように!!!)

返還誓約書記入例〈人的保証〉

【第一種人的保証】
返還誓約書
(保証人住所情報の取扱いに関する同意書)

印鑑登録証明書の表記のとおり連帯保証人本人が署名

印鑑登録証明書の表記のとおり保証人本人が署名

連帯保証人・保証人の住所は印鑑登録証明書と同一の住所でないと受取できません。

親権者2に該当する本人が署名

※同一筆跡は不可

※同一印(見た目が同じもの)は不可

ポイント

証明書は古いものでもかまわないか？



返還誓約書に印字された日付から
3ヶ月以内までのものであれば
受付できます。(住民票以外も同じ)

返還誓約書記入例〈機関保証〉

返還誓約書
(本人使用情報の取扱いに関する同意書)

【第二種機関保証】
独立行政法人日本学生支援機構理事長 宛
私は独立行政法人日本学生支援機構理事長より下記のとおり依頼いたします。
貴校に在籍する学生が本学生支援機構奨学金制度(以下「奨学金」といいます)の申込み(以下「申込み」といいます)に同意するものと契約いたします。また、貴校の「本人使用情報取扱い同意書」(以下「同意書」といいます)に同意するものと契約いたします。
なお、私が借入した学生は、第二種奨学金(保証付)であり、保証機関の保証を受ける制度(機関保証)が適用されます。
平成 29 年 5 月 1 日

借入金額 ¥ 2 4 0 0 0 0 0 0

奨学生番号 817-04-000000 CD 7 001 住所情報 在学
在学校 日本学生支援機構大学
住所 〒162-8613
東京都新宿区市谷本町1-0-7
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-0000-0000
氏名 (漢字 太郎)

親権者1に該当する本人が署名
親権者2に該当する本人が署名
連絡先に該当する本人が署名

※署名欄の同一筆跡は不可
※同一印(見た目が同じもの)は不可

よくある質問

機関保証の親権者は、実印でなくてもいいか？

➡ 機関保証の場合は、実印でなくてもかまいません。

※ただし、全員違う印鑑を押して下さい。

保証依頼書記入例

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

保証依頼人 日本国際教育支援協合理事長 職

保証人 氏名 住所 電話番号

保証料 借入金額 借入利率 借入期間

返還誓約書に印字されている年月日を記入

現在住んでいる住所を記入

返還誓約書に印字されている日付の時点で奨学生本人が未成年の場合は、親権者の署名押印が必要

返還誓約書と同じ印鑑を使用してください

【第二種保証】 返還誓約書
(奨学生借用情報の取扱いに関する同意書)

借入金額 ¥ 240,000.00

奨学生番号 817-04-000000

返還誓約書に印字されている年月日を記入

返還誓約書に印字されている日付の時点で奨学生本人が未成年の場合は、親権者の署名押印が必要

返還誓約書と同じ印鑑を使用してください

保証依頼書記入例

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

保証依頼人 日本国際教育支援協合理事長 職

保証人 氏名 住所 電話番号

保証料 借入金額 借入利率 借入期間

返還誓約書に印字されている年月日を記入

現在住んでいる住所を記入

返還誓約書に印字されている日付の時点で奨学生本人が未成年の場合は、親権者の署名押印が必要

返還誓約書と同じ印鑑を使用してください

【第二種保証】 返還誓約書
(奨学生借用情報の取扱いに関する同意書)

借入金額 ¥ 240,000.00

奨学生番号 817-04-000000







返還誓約書に印字されている年月日を記入

返還誓約書に印字されている日付の時点で奨学生本人が未成年の場合は、親権者の署名押印が必要

返還誓約書と同じ印鑑を使用してください

書類記入上の注意点

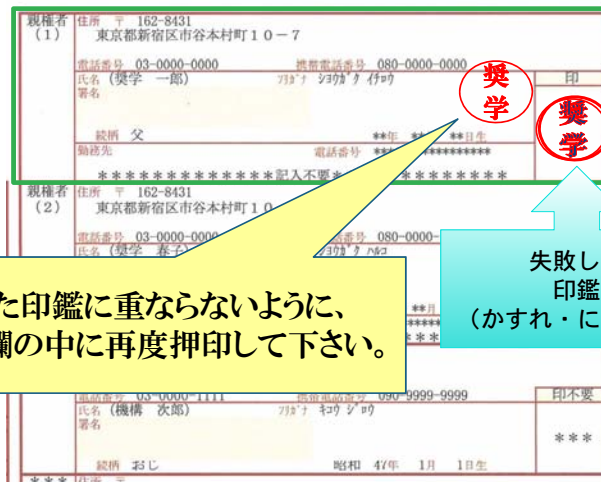
- ・黒又は青のボールペンで記入(消せるボールペン不可)
- ・印鑑は朱肉で鮮明に押印してください(スタンプ印, ゴム印不可)

					
鮮明 ○	薄い ×	重ね印 ×	二重印 ×	欠け印 ×	滲み印 ×

印鑑の押印について

押印に失敗した場合の対処

【提出用】






失敗した印鑑に重ならないように、同じ人の欄の中に再度押印して下さい。

失敗した印鑑
(かすれ・にじみ等)

印字内容の訂正について

・記載事項及び記入を誤った場合は、誤った部分を二重線で消して、その上に各自の印を押し、各欄内に正しい事項を記入してください。

○	×	×
		

印字内容の訂正について

印字されている住所が一部違っている場合

× 愛媛県松山市文京町~~2~~³番

○ 愛媛県松山市文京町3番
~~愛媛県松山市文京町2番~~

一部の間違いでもすべて訂正する必要があります。

印字内容の訂正について

返還誓約書の印字内容に下記のような不備があった場合は、返還誓約書に直接訂正するのと併せて、**返還誓約書記載事項訂正届**を提出する必要があります。愛媛大学HPからダウンロードしてください。

- ・氏名にかかる訂正・変更(人物の変更)
- ・生年月日
- ・続柄
- ・住所
- ・電話番号等

愛媛大学奨学金HPのお知らせ

検索エンジンで、

愛媛大学 奨学金

と入力。

重要な情報が掲載されます。時々チェックして下さい。

説明会が終わった後、説明会の資料も掲載します。必ず確認して下さい。

最後に

もういちど、
提出書類と
提出締切の確認をします。

人的保証の人が提出するもの

提出締切：8月22日（火）

郵送の場合は8月18日（金）までに必着！
学生生活支援課へ提出

- ①返還誓約書
 - ②奨学生本人の住民票（マイナンバーの記載のないもの）
 - ③連帯保証人の印鑑登録証明書
 - ④保証人の印鑑登録証明書
 - ⑤連帯保証人の収入に関する証明書（コピー可）
- ※併用貸与者はそれぞれ2部ずつ必要です。
※保証人が4親等以内でない場合や誓約日時時点で65歳以上の場合は「返還保証書」等が必要です。愛媛大学HPからダウンロードしてください。

機関保証の人が提出するもの

提出締切：8月22日（火）

郵送の場合は8月18日（金）までに必着！
学生生活支援課へ提出

〈機関保証〉

- ①返還誓約書
- ②奨学生本人の住民票（マイナンバーの記載のないもの）
- ③保証依頼書

※併用貸与の場合はそれぞれ2部ずつ必要です。

郵送する場合

締切：8月18日（金）
（必着）

郵便番号 790-8577

愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学学生生活支援課

学生生活支援チーム 宛

郵送提出者用
確認シートを
同封して下さい！

※「返還誓約書在中」と記入して下さい。

※必ず簡易書留で送付して下さい。

※本人控を切り離して【提出用】のみ提出して下さい